

来たれ次世代のリーダー

プラチナ構想スクール【第11期】

募集要項

1. はじめに

現在、我が国では、人口減少、急激に高齢化する社会、地球温暖化等の大きな課題に直面する中、老朽化していく都市インフラ、活力を失う地方の市街地、荒廃する農地、財政を圧迫する社会保障全般、人財養成の困難とその海外流出、新たな負担となった地球環境への対応等、具体的かつ様々な問題が生じています。

「プラチナ社会」とは、物質的な豊かさを達成した先進国ならではの課題に対し、新しい社会システムの構築、新しいビジネスの創造を通じて、我が国が「課題解決先進国」として世界に先駆けて示すことのできる、成熟社会における成長のモデルです。

その実現には、実践的知識、幅広い人的ネットワーク（最先端・最高レベルの支援リソース）、そしてなによりも地域発展の原動力を有する人財の育成が不可欠です。

プラチナ構想スクールは、自治体会員の職員を対象に「プラチナ社会」実現に向けて解決すべき課題（エネルギー・環境問題、少子高齢化、地域活性化など）に対する認識力、解決力や、リーダーシップやマネジメント力といった実践的知識を習得していただくことを目的としています。

さらに、法人会員にも講義聴講者として参加していただき、講義やグループワーク等を通じて、受講生間、受講生と講師間、受講生と法人会員間の新たなネットワークが形成されることを想定しています。

受講生には、当スクールで学んだ知識、得たネットワーク等を活用し、受講生が所属する自治体（地域）で実現可能な実施計画書「わがまちのプラチナ構想」を策定、発表していただきます。

「わがまちのプラチナ構想」は、単に今現在実施されている事業の計画書を紹介するのではなく、受講生が所属する自治体において、具体的に何をすべきかを中心に、民間企業や研究機関、NPO等との産官学連携を踏まえた、地域の課題に対するソリューションとして、策定していただきます。

また、スクール修了後はそれぞれの自治体（地域）における「プラチナ社会」の実現を担うリーダーとして、所属自治体内での「わがまちのプラチナ構想」の実現に向けた活動を行っていただくとともに、プラチナ構想スクールの修了生として、所属自治体内外での積極的な活動を実践していただきます。

皆様のご参加をお待ちしております。

企画協力：一般社団法人俯瞰工学研究所

東京大学エクゼクティブ・マネジメント・プログラム

2. アウトプット・アウトカム

- ・「わがまちのプラチナ構想」実施計画書
- ・プラチナ社会実現のための実践的知識の習得
- ・スクール参加者（受講生、修了生、講師、法人会員間相互）ネットワークの形成

3. スクール概要

1. 受講対象者 : 自治体職員
2. 受講人数 : 15 名程度（各自治体 1 名ずつ）
3. 受講を期待する自治体職員の人物像
 - ①所属する地域・自治体の課題の解決や地域活性化に対する強い熱意や高い志を有する
 - ②異なる経歴や経験を有する多様な受講者の中で、互いに刺激し合い、共に成長できるような議論・意見交換・提案活動を意欲的に実践する
 - ③スクール修了後も「プラチナ社会」実現に向けた積極的な活動を目指す

※上記の人物で、企画・政策部門に所属または所属経験があり、自治体の政策立案、策定に携わる方が望ましい。
4. 講義回数 : 全 7 回（2018 年 6 月～2019 年 2 月）※全講義への出席が原則
5. スケジュール：第 1 回：2018 年 6 月 8 日（金）～9 日（土）
第 2 回：2018 年 7 月 13 日（金）～14 日（土）
第 3 回：2018 年 9 月 21 日（金）～22 日（土）
第 4 回：2018 年 10 月 予定
第 5 回：2018 年 10 月 25 日（木）
※第 6 回プラチナ大賞最終審査発表会・表彰式観覧
第 6 回：2018 年 11 月～12 月 予定
第 7 回：2019 年 1 月～2 月 予定 ※わがまちのプラチナ構想発表
6. 開催形態 : 1 泊 2 日／回 ※通うことが可能であれば宿泊は不要です。
7. 受講料 : 無料（会場までの交通費・宿泊費・食費については、参加者負担）
8. 開催場所 : 主に 株式会社三菱総合研究所 4 階会議室 を予定
東京都千代田区永田町 2-10-3 東急キャピトルタワー
（東京メトロ 国会議事堂前・溜池山王駅直結）
※その他、フィールドワークの実施を予定しています。

4. プログラム（予定）

以下の科目群から構成された講義を受講いただきます。

1. リーダーシップとマネジメントが地域を変える

地方自治、企業経営の視点からリーダーシップとマネジメントの重要性を理解することを狙いとしています。また、地域再生や地域づくりのための人財育成等について学びます。

2. 持続可能な社会へと変える

持続可能な社会の在り方を考えるとともに、その実現に向けて、ビジョンや戦略、プロセス、自治体の役割等について学ぶことを狙いとしています。

3. 誰もが活躍できる社会へと変える（人財育成と仕組みづくり）

誰もがいきいきと活躍し、自己実現ができる社会とするために必要な要素を理解してもらうことを狙いとしています。社会で活躍できる人財の育成、学びや社会参加の機会創造等について学びます。

4. 健康・医療で地域を変える

健康で安心して生活できる社会を実現するために必要な要素を理解してもらうことを狙いとしています。健康・自立を促し、一人ひとりの生活の質（QOL）を高める取り組み等について学びます。

5. テクノロジー（AI・ICT）で地域を変える

AIやICTの利活用による地域課題への対応やイノベーションの可能性等について学ぶことを狙いとしています。

6. 地域を識る（地域振興事例と地域分析）

企業との連携やNPO等の視点からのまちづくりについて具体的な事例を通じて学ぶことを狙いとしています。また地域の強み・弱み、機会・脅威を分析し、各受講生の所属する地域が有する資源などを把握、理解していただきます。

7. 第6回プラチナ大賞最終審査発表会・表彰式観覧

イノベーションによる新産業の創出やアイデアあふれる方策などにより、社会や地域の課題を解決している全国の素晴らしい取り組みに触れることで、プラチナ社会への理解を深めるとともに、受賞団体とのネットワークを形成していただくことを狙いとしています。

8. わがまちのプラチナ構想発表

受講生が所属する自治体（地域）で実現可能な実施計画書「わがまちのプラチナ構想」を策定、発表していただきます。現在、実施されている事業の計画書の紹介ではなく、地域が有する課題等を踏まえ、それに対するソリューションとして受講生が所属する自治体として新たに何をすべきかを中心に、検討、策定、発表していただきます。

※講義の他、フィールドワークやグループワークの実施を予定しています。

5. 講師（順不同・予定）

- ・埼玉県知事 上田 清司 様
- ・富山市長 森 雅志 様
- ・東京大学公共政策大学院 客員教授(元総務大臣 前岩手県知事) 増田 寛也 様
- ・東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授 秋山 弘子 様
- ・鹿屋市柳谷公民館 館長 豊重 哲郎 様
- ・一般財団法人建築環境・省エネルギー機構 理事長 村上 周三 様
- ・一般社団法人俯瞰工学研究所 代表 松島 克守 様

他、各界から専門家を招聘

6. 申し込み方法（申込締切日：2018年5月18日 金曜日）

- ・別紙の参加申込書に必要事項をご記入の上、メールもしくはFAXにてお申し込みください。
- ・受付は先着順とし、定員になり次第、締め切ります。なお、応募者多数の際は、初回受講となる自治体の参加を優先させていただくことがございます。
- ・プログラム、講師、開催場所は運営の都合により、変更となることがあります。

7. お問い合わせ・お申し込み先

■プラチナ構想ネットワーク (<http://www.platinum-network.jp/>)

〒100-8141 東京都千代田区永田町 2-10-3 東急キャピトルタワー 9階

事務局 荒船（あらふね）、中村、犬山

電話：03-6705-6216 FAX：03-5204-9563

E-mail：school-jimu@platinum-network.jp

以 上